



テーマ
Theme

工作で学ぼう住まいの防災教室

学校名
School
name

豊郷町立日栄小学校(4年生)

講師等
Lecturer
etc.

滋賀県土木交通部建築課建築指導室

実施日
Date

平成28年9月16日

教科等
Subject

総合的な学習の時間

授業
Class



親子活動の一環として、滋賀県土木交通部建築課建築指導室の方2名をお迎えし、○×クイズやペーパークラフトの製作と実験を行いながら、地震対策について学習を深めました。

まず、○×クイズにより、地震についての様々な事柄を学習しました。「震度とマグニチュードの違い」「地震が発生する原因として、海洋型プレート境界地震と活断層型地震の2種類があること」「滋賀県には8か所も活断層があること」「滋賀県でもおよそ100年前に『姉川大地震』という大きな地震が起こっていることや、100年に一度は大きな地震が発生していること」などを理解しました。子どもだけでなく大人にとっても「なるほど」と思える内容ばかりでした。

次に、2階建住宅のペーパークラフトを製作し、それを揺らすことにより簡単な耐震実験を行いました。壁を補強すれば耐震効果が上がることについて、実験を通して視覚的に理解することができました。

最後に、実験のまとめとして「地震に安全な家ってどんな家？」について考えました。今すぐにでもできることとして、家具が倒れないように補強材を付けたり、家具の配置の仕方にも気を付けたりすること、また高い部分が重いとよく揺れるので、重い荷物は部屋の低い位置に置くことなどについて気づくことができました。

授業の中で、今年大きな被害をもたらした熊本地震についても話をされました。講師の方が実際に現地でも活動された話を興味深く聞くとともに、改めて地震の怖さを感じ取ることができました。現在も地震が原因で大変な思いをしている各地の方々に思いを馳せつつ、自分たちが地震から身を守るにはどうすればよいのか、親子で共に考えることができた有意義な時間となりました。

感想
Impression

児童の感想 Impression from Children

- ・熊本地震など、今までに起こった大きな地震の話を知りたり写真を見たりして、地震の怖さを改めて知りました。
- ・ペーパークラフトを使った「ゆれ」の実験がとてもわかりやすかったです。特に「すじかい」で建物を補強すると地震に強くなることがよくわかりました。

学校より Impression from school

事前の打合せでは、きめ細かく連絡をくださり相談させていただきました。また当日の授業の詳細も紙面でいただいたので、とてもありがたかったです。

親子活動での取組でしたが、ペーパークラフト作りや実験を通して、とてもわかりやすく、また楽しく学習ができました。

講師より Impression from lecturer

とても熱心に話を聞いていただき、また親子で楽しみ、助け合いながらペーパークラフト製作に取り組み、スムーズに学習が進行しました。授業後のアンケートでは、「親子共々大変わかりやすく興味の内容で、とても勉強になりました。」「家具の配置などの見直しを行い、真剣に地震対策について考えようと思いました。」等、たくさんのご意見をいただきました。この授業をきっかけに、一人ひとりが少しでも地震に対する備えをしていただければ幸いです。